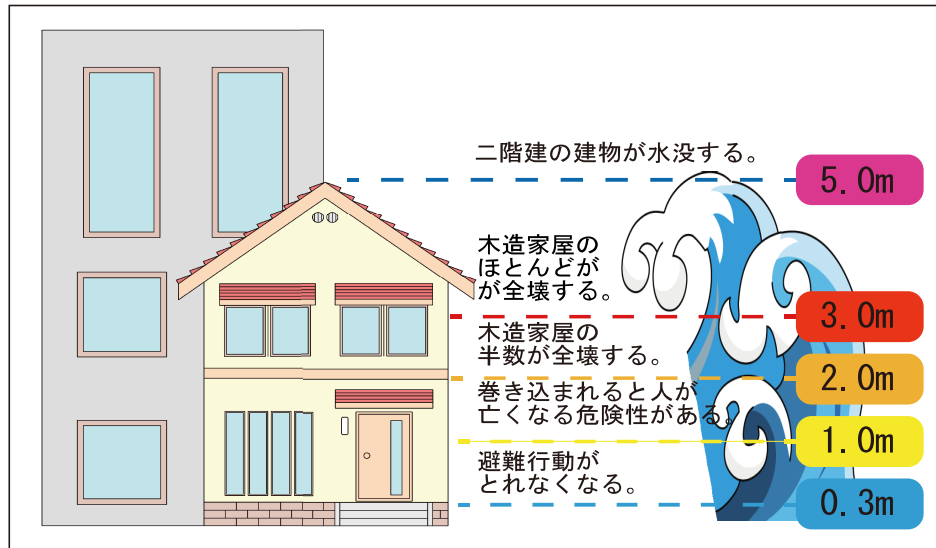


◆津波浸水深の目安

津波が発生した場合、迅速に的確な避難行動がとれるよう、浸水深の目安と想定される危険性について日頃から十分理解しておきましょう。



浸水深 ～ 0.3m

！津波注意報や警報に注意して、急いで高台へ避難

■ ～ 0.1m

- ・ 足首まで浸かる深さ、歩行が困難になる。
- ・ 車のブレーキ性能が低下する。

■ ～ 0.3m

- ・ 膝まで浸かる深さ、流される危険性がある。
- ・ 車のエンジンが停止する。

浸水深 0.3 ～ 1.0m

！歩行による避難が困難になります

■ 0.3 ～ 0.8m

- ・ 床上浸水が始まる。
- ・ 大人の腰の高さまで浸かる深さ流される危険性が高い。
- ・ 車体が浮き気味になる窓やドアが開かず閉じ込められる。

■ 0.8 ～ 1.0m

- ・ 大人の胸までつかる深さ、お年寄りや子供は危険

浸水深 1.0 ～ 2.0m

！逃げ遅れた場合は、鉄筋コンクリート建物の2階以上に避難してください。

■ 1.0m ～ 2.0m

- ・ 1階軒下まで浸かる深さ、木造家屋の半壊することがある。
- ・ 車が流される。

浸水深 2.0 ～ 3.0m

！逃げ遅れた場合は、鉄筋コンクリート建物の3階以上に避難してください。

■ 2.0m ～ 3.0m

- ・ 1階軒下以上まで浸かる深さ、木造家屋が全壊することがある。

浸水深 3.0 ～ 5.0m

！逃げ遅れた場合は、鉄筋コンクリート建物の3階以上に避難してください。命を守る行動を！

■ 3.0m ～ 5.0m

- ・ 2階軒下まで浸かる深さ
- ・ 建物ごと流される可能性がある。